

**大杉っ子の強み** 素直・優しい・明るい・元気・発想豊か・努力  
 人を信じる・認める・本番に強い・多様性を理解・前向き・協調性  
**大杉っ子の弱み** 学力・読む・考える力・言葉遣い・集中力・体力  
 自信・継続・受動的・生活習慣・家庭学習・情報モラル・一時の感情

**目指す児童像**

- ともに認め合い、助け合い、高め合う子
- ◎自分の考えをもち、目標に向かって歩み続ける子
- 健康で安全な生活を心がけ、すすんで運動する子

**教育目標**

- おもいやりのある子
- ◎すすんでとりくむ子(今年度 重点目標)
- けんこうな子

**目指す学校像**

**明日も行きたくなる、みんなの学校**

「安心感・居場所がある」から、「行きたくなる！」  
 「わかった」「できた」「楽しい」から、「行きたくなる！」  
 「成長しているとわかる」から、「行きたくなる！」

**国・都**

主体的・対話的で深い学び  
 個別最適な学びと協働的な学び

**江戸川区**

ともに生きるまち（共生社会）

**目指す教師像**

- 子どもを深く理解し、情熱をもって育てる教師
- 着実に準備し、よくわかる・楽しい授業に努める教師
- 教育公務員としての自覚と責任をもち、  
子ども・保護者・地域から信頼される教師

**◎確かな学力（知）**

**1 基礎・基本の定着**

- 一人一人のつまずきを明確にし、学び直しの徹底
- ・意欲を引き出す工夫・練習量の確保・取組の見える化
- ・成長の見える化・成長を評価する場
- ・放課後補習教室（区：4年生以上週1回 本校：全学年金曜日）
- ・夏休み学習補習教室（全学年5日間）
- 「読む力」「書く力」「計算する力」の定着
- ・音読・日記・よむYOMUシート・MIM・日本語検定
- ・漢字検定・九九検定・たし算ひき算検定等

●「家庭学習」の充実

- ・「読み・書き・計算」を中心に（音読・日記・漢字・計算等）
- ・「ノート指導」が基本。その上で、端末機の活用

**2 「主体的・対話的で深い学び」を目指す授業改善**

- プロの教師として、わかりやすく・伝わる指導
- 「わかった」「できた」「楽しい」と思える授業への準備
- ・成長の見える化（ノート・掲示物・作品等）
- ・校内研究（国語科）を通して、授業力の向上
- ・読書科の推進（探求的な学び・言語能力の育成）

**経営理念 成長と協働**

**○豊かな心（徳）**

**1 「心」を育てる**

- 全教育活動を通して、人権教育の充実
- ・道徳教育の確かな積み重ね、充実
- ・あらゆる差別をしない・させない指導の徹底
- ・いじめ・不登校の未然防止・早期対応

**2 規律ある生活習慣の定着**

- 「人の話をよく（目と耳と心で）聴く」「きまりはみんなでする」
- ・「あたりまえ習慣」の定着 「大杉スタンダード」の浸透
- ・安全で気持ちのよい環境づくり（3S：整理・整頓・清潔）
- ・情報モラル教育の推進（端末機やSNSの正しい利用）

**3 自主性・主体性を育てる**

- 人の役に立とうとする態度の育成
- （必要とされる喜び・役に立つ喜びを味わえる活動）
- ・子どもが活躍する場の充実
- （「6年生全員プラスバンド」「大杉ソーラン」など）
- ・異学年交流の充実（「たてわり班活動」「なかよしデー」）

**○健やかな体（体）**

**1 すすんで体力づくりに取り組む態度を育てる**

- 運動量の確保（場・時間）と内容の充実
- ・運動量を十分に確保した体育の授業の実践
- ・子どもの実態を把握し、課題を明確にした上で目標設定
- ・「成長が見える」指導の充実
- ・「なわ跳びチャレンジ」の効果的な取組

**2 健康で安全な生活を送ろうとする力を高める**

- 食への関心と、健康で安全な生活の重視
- ・心理的安全性と保健指導の充実

**3 自らの命は自らが守る態度を育てる**

- 安心・安全について深く考える指導
- ・実践的・効果的な避難訓練

**家庭・地域との連携** 「対話」を重ね、「共感」を高め、「協働」して子どもを育てる

**1 伝統を重んじ、母校や地域を愛する気持ちを育てる**

- ・6年生全員プラスバンド、大杉ソーランの充実・ボランティア活動（図書・園芸等）の充実

**2 活躍の場の充実と見える化を図る**

- ・特別活動や学校行事等での活躍の場の充実・活躍する姿をHPやチームス等に定期的に掲載

**特別支援教育の推進**

**1 特別な支援が必要な児童の支援体制を整え、早期支援を図る**

- ・特別支援委員会の充実・週1回児童理解の会議・専門家(SC等)との連携

**2 児童を多角的な視点から、児童理解を深める**

- ・教科担任制や習熟度別授業の推進 ・全教職員での情報共有